

## 週刊 新社会

発行所：新社会党  
〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F  
TEL 03(6380)9960 FAX 03(6380) 9963  
振替 00140-0-149727 1ヶ月700円 郵送料 1ヶ月168円

# 新社会千葉

2026年1月 279号

発行：新社会党千葉県本部  
千葉市中央区新田町7-5 石出ビル3F  
TEL:043-244-6865 FAX: 043-244-6864  
E-mail:sinsya@lily.ocn.ne.jp  
HP URL:http://shinsya-chiba.sub.jp/

## 着々と進む軍事国家への道

### 【安倍政権】

- 06年 教育基本法の改悪「道徳心を養う」
- 07年 防衛庁を防衛省に格上げ
- 13年 特定秘密保護法の制定
- 14年 武器輸出禁止三原則の撤廃  
防衛装備品移転三原則を閣議決定
- 14年 集団的自衛権の閣議決定
- 15年 安保法制（戦争法）の強行採決
- 17年 組織的犯罪処罰法の制定
- 21年 重要土地取引規制法案

### 【菅政権】

学術会議6人排除  
防衛費5年間で43兆円



### 【岸田政権】

22年 防衛三文書閣議決定

### 【高市政権】

- 高市早苗自民党総裁首相就任25年10月
- 台湾有事は日本の存立危機事態と発言
  - 防衛費GDP比2%は2年早める
  - 非核三原則の見直しを主張
  - 殺傷兵器輸出解禁を協議

\*今月の通常国会に「スパイ防止法」と「国家情報局創設」の2法案を提出する方針（言論弾圧の手段）

## 2026年新春のつどい

とき：2026年1月24日（土）13：00

ところ：習志野市京成労働会館大ホール

1部：講演会「武力で平和はつukれない！」

—非武装中立のリアリズム—

講師 瀬瀬 厚 氏（山口大学名誉教授）

2部 懇親会

習志野ビッグバンドLMSのジャズ演奏



## 2026新年にあたって

# 高市右翼政権 NO！



新社会党千葉県本部宮川敏一委員長

新春明けましておめでとうございます。さて、日本維新の会の協力によって高市政権が誕生しました。年末に開催された臨時国会では、先般の参議院選挙で各党がそれぞれ主張した「給付金」や「消費税減税」について、高市首相は自民党の敗北の原因であった「企業、団体献金」をはじめとする「政治と金」の問題などには全くとりあいませんでした。それどころか、維新の主張を入れて国

会議員の定数を1割削減することが画策され、削減する明確な理由もなく、しかも、議論が進展しなければ1年後に自動的に成立するという、民主主義とは程遠い考え方でした。さらに、高市首相は、台湾と中国との間で武力衝突が起きた場合は、日本の「存立危機事態」に相当すると発言しました。これは、中国の国内問題に介入し自衛隊を出動するというもので、1972年の日中共同声明に明確に反し、中国に対する「内政干渉」であり、危険な軍事的挑発とも言えます。

の「道徳心を養う」とする「教育基本法の改悪」同じく07年の「防衛庁を防衛省への格上げ」以来、「特定秘密保護法」「武器輸出禁止三原則の改悪」「集団的自衛権の閣議決定」「安保法制（戦争法）の強行採決」等々、着々と戦争のできる国へと体制を整えてきました。

この安倍政治を信奉し引き継ぐとした高市早苗首相率いる自民政権は「極右政権」とも言われ、今後も、新興の右翼政党と手を組んで、人権や民主主義を踏みしめ軍事国家への道を急速に進める危険性をはらんでいます。私たち新社会党は、二度と戦争をしな

いたため、平和憲法を活かし、守り続けて30年になりました。日本社会党時代からいえば80年です。小選挙区制のもとで残念ながら、近年は党勢を大きく延ばすことはできていませんが、岡崎宏美新社会党委員長はじめ田村智子日本共産党委員長、福島瑞穂社会民主党党首などによる共同街頭が行われるなど、護憲の新しい塊をつくるという動きもはじまりました。戦争と軍隊を放棄するもっとも崇高な理念

## 千葉県自治体議員 昨年のご支援ありがとうございました 本年もよろしくお願い申し上げます



佐倉市議  
稲田敏昭



長生村議  
石井俊雄



横芝光町議  
秋鹿幹夫



習志野市議  
佐藤まり



富里市議  
岩田克彦

## 展望

「最高の結果をねだってから文句」。長かった国労

の末端役員を退任する時に「役員心得あいいうえお」と題して簡単な冊子を作った。その「あ」から「わ」までの拙句のひとつである▼会議等の「べき論」に筆者は「確かにおっしゃる通りです」と心の中で呟く。そんな御高説に心を動かされたことはない。空文句など現実の前には無力だからだ。とはいえことの根幹にかかわる「べき論」にはこだわらる▼高市政権発足後、日本が拠って立つ根本原則がいつも簡単に足蹴にされてきた。核兵器保有論の公然化や武器輸出拡大など、筆者はSNSで「この大馬鹿ども」と発信した。だが高市政権の支持率が70%近くを推移し、若い年代層では90%超えだとの報道もあった。設問の仕方によって違ってくるのだが、この傾向はほぼ間違いのない読者も多からう。「高市の手綱危うい午の年」。傍観はできぬ。



## 前川喜平さんが右傾化について語る 為政者のウソに騙されるな 生かせ憲法・市原市民連絡会が講演会



前川喜平さんと聞きいる市民

生かせ憲法・市原市民連絡会は12月2日、元文科省事務次官の前川喜平さん（現在は現代教育行政研究会代表）を講師に迎え「右傾化の進む社会に対し、われわれはどう向き合うか？」というテーマで講演会を開催した。

当日は、会場の五井会館近辺で江戸時代から続く五井大市が開かれており、人がごった返すほどの混雑で、講演会参加者の人数にどう影響するのか危ぶまれた。

しかし、前川さんのネームバリューか、予想を上回る200名を超える参加者で急遽イスを増やすほどの盛況ぶりだった。

前川さんは「右傾化の本質は人間の命より『国』が大事とすること。ここを見極めることが大事で、権力者はその目をそらそうとしている。今、右傾化は世界中に拡がっているが、日本はそのなかでも独特で、金で票が買えるし、企業団体献金に見るように富と権力が一体になっている。道徳が強調されるが、目的は自発的隷従づくりだ。私たちは批判的精神を持つことが大事だ。そして、為政者の嘘に騙されないことが重要だ」と話した。

「さすがに元事務次官だ。政界の裏や実情がよくわかった」とは参加者の感想だった。

## 守ろう憲法9条と平和 平和を求める6団体が反戦リレートーク



訴えを終えて＝JR千葉駅前

80年前の12月8日、ハワイ真珠湾の米軍基地に日本軍の戦闘機が爆撃を強行し、太平洋戦争が始まった。

この日は「反戦平和の日」として毎年千葉駅前でもリレートークをしながら平和の大切さを訴えきた。

今年も千葉退職女性教職員の会「房総の会」（ふさのかい）の皆さんを中心に、共同テールブルチャ（社民党・新社会党・市民ネットワーク千葉県・アイ女性会議・憲法を活かす会）の面々がリレートークを行った。

房総の会は今回千葉地区の皆さんが中心になり、プラカードを掲げながら、父母から語り継がれてきた戦争体験を止めるよう訴えた。

今年も千葉退職女性教職員の会「房総の会」（ふさのかい）の皆さんを中心に、共同テールブルチャ（社民党・新社会党・市民ネットワーク千葉県・アイ女性会議・憲法を活かす会）の面々がリレートークを行った。

あなたは自分の配偶者を何と呼んでいるだろうか。今まではそれほど気にしないまま例え「うちの女房」とか「嫁さん」などと言っていたが、最近は性別による固定観念をなくして「自分らしく生きる社会を目指す」ジェンダーニュートラルの時代、有名な人が「うちの女房」を滑らかに滑らせてSNSやネットなどで炎上するケースもある。そう、差別用語になりかねないのだ。



あなたは自分の配偶者を何と呼んでいるだろうか。今まではそれほど気にしないまま例え「うちの女房」とか「嫁さん」などと言っていたが、最近は性別による固定観念をなくして「自分らしく生きる社会を目指す」ジェンダーニュートラルの時代、有名な人が「うちの女房」を滑らかに滑らせてSNSやネットなどで炎上するケースもある。そう、差別用語になりかねないのだ。



## 何と呼べばいいのやら

日本各地には配偶者の呼び方は数えきれないほどある。山形では夫のことを「だだちゃ」という。あのダダチャ豆はこれから出ている。ちなみに妻は「がちゃ」だ。また、親しい友人との会話では妻の名前を呼び捨てにしたり、うちのママなどと気軽に呼んだりするが、上司との会話ではそうはいかない。私は最近「連れ合い」と言っているが大丈夫だろうか。

私は鉄道の乗務員という男社会の中で生きてきたので「うちのオッカー」とか「うちのヤツ」なんていうのは常用語、卑猥な話は日常的でとても世間様に聞かせられないものだった。最近近は運転士も車掌も女性乗務員がたくさんいて、さぞ気を使って会話をしているのだろう。調べてみたら「妻」というのが最も無難な呼び方のようだ。というのも法律上で婚姻関係にある女性を「妻」と呼び、役所の書類に記入する欄にも「妻」の表記が使われている。妻の対義語は「夫」で、これが公式の場や上司との会話で使った問題のない呼び方だろう。

「嫁」は嫁ぐとも読めるとおり、本来は自分の息子の配偶者に対する呼び方で、この対義語は「婿」。昔からよく使われてきたが「家父長制度」を引きずる匂いがする。

## 千両・万両ありとあし



冬の花のない時期に実を付けるセンリョウやマンリョウ、実をたくさん付け「子だくさん」にも例えられる縁起物として昔から愛されてきた。

ヤブコウジ属）

赤や黄色、白い実などを葉の下に付ける。園芸種では葉に斑入りのものや、「ガシ葉」といって葉がシワシワになるものがあり、特に珍重される。

通称カラタチバナといい姿は万両に似ていて赤い実をつけるが、万両よりも丈が低い。自生地は万両や千両と同じ。江戸時代はとも高価で、百両出さないと手に入らないので「百両金」と言われたという説もある。

一両（アカネ科・アリドオシ属）

は、虫や鳥にできるだけアピールして受粉を助けてもらうためだし、実を付けるのは鳥や獣に食べてもらって、種を遠くまで運んでもらうのが目的なのだ。

長い歴史の中で巧みに進化してきたものだけに今の世の中を謳歌しているわけで、それを語呂合わせとか、見た目が奇麗だからと言って部屋に飾ったり庭に植えたりして楽しむのは、全く我々の勝手な振る舞いなのだ。

## 四季へのいざない

あかときの港町かな初雀 水明

「初雀」は元日の雀のこと。雀は早起きで日の出前三十分頃には起きて泣き始める。因みに二〇二六年元旦の日の出時刻は、銚子で六時四九分ごろ、福岡・長崎では七時二十三分頃となっている。元旦の早朝に聞く鳴き声や、日当たりのよい庭先を飛び回る愛らしい姿は元日のめでたさと重なる。あかとき（暁）の港町に淑気あふれる雀たちの鳴き声である。

日本人は語呂合わせの好きな人種で、万両や千両があれば百両や十両、果ては一両もあり、寄せ植えなどで愛でられてきたことはあまり知られていない。

千両（センリョウ科）山林の半日陰に自生する常緑の小低木で花は黄緑色で小さく、実は葉の上につく。

十両（サクラソウ科・ヤブコウジ属）通称ヤブコウジという。藪の中に自生していて、葉の形が蜜柑に

似ていることからついた名前と言われている。

もともと草や木の実に花を咲かせたり実をつけるのではない。花を鮮やかに咲かせるの

【菅原】

【稲毛のGさん】